

ウレタイト水性ライン用

1. 一般名 コートライン用水性塗料

2. 規格表示等

2-1. 規格表示 社内規格

2-2. ホルムアルデヒド放散等級分類記号

F☆☆☆☆

3. 特長

- 1) 作業性に優れ、仕上り性が良好である。
- 2) 超低臭（塗装中のおい気になりません。）
- 3) 建築基準法においてシックハウスの原因とされるクロルピリホス、ホルムアルデヒドを配合しない。
- 4) 学校保健安全法に基づく学校環境衛生基準(令和4年改正版)における揮発性有機化合物(ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン)を配合しない。

4. 塗料性状※1

項 目		内 容		
容姿		1液性		
荷姿		4kg		
色相		標準色(8色)		
光沢		5分つや		
密度 (23℃)	塗料	1.20～1.30(白)		
	揮発分	1.00		
加熱残分		48～56%(白)		
乾燥時間	温度	5℃	20℃	30℃
	指触	2時間	1時間	30分
	半硬化	4時間	2時間	1時間
標準膜厚		20～30 μ m/回		
引火点		SDS参照		
発火点		SDS参照		
爆発限界(下限～上限)		SDS参照		

※1上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

※2濃彩色で粘度が低い場合は0～5%としてください。

5. 塗装基準

項 目		内 容			
下地処理		素材表面の油分、汚れ、埃等を除去し乾燥した清浄な面とする。 pH10以下、含水率10%以下			
調合法		—			
熟成時間		—			
可使時間		—			
塗装方法		刷毛			
希釈剤		水道水			
塗 装 法	塗装方法	刷毛			
	希釈率	0～10%※2			
	標準使用量	0.12～0.15kg/m ² /回			
	標準膜厚	20～30 μ m/回			
	ウェット管理膜厚	—			
塗装間隔	温度	5℃	20℃	30℃	
	最小	6時間	3時間	2時間	
	最大	—	—	—	

注)標準使用量は実測値に基づき算出しています。
また被塗物の形状などにより標準使用量は変動いたします。

6. 施工上の注意

- 1)「ウレタイト水性ライン用」は、ウレタイト水性2液専用のライン用塗料です。
- 2)十分攪拌し均一な塗料状態にしてから塗装する。
- 3)希釈は必ず指定された希釈剤を使用する。
- 4)低温(5℃以下)または高湿度(85%RH以上)、結露のおそれがある時には塗装しない。
- 5)上塗クレーヤー塗装時に強くこすると、塗料中の水溶成分が表面に溶出する場合がある。
- 6)塗装中、塗装後には十分な換気を行うこと。
- 7)ウレタイトライン用NLとは併用しないこと。

7. 関連法規則

危険物表示	—
有機溶剤区分	—
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	—

8. 使用上の注意[警告]

使用上の注意の詳細は容器ラベルに表示